

清瀬市教育委員会 殿

学校名 清瀬市立清瀬小学校

校長名 谷口 雄 磨

令和6年度教育課程

標記の件について、清瀬市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 教育目標

(1) 教育目標

- ・元気な子（健やかな心と身体）・考える子（知恵を獲得し自分の考えをもつ力）・協力する子（力を合わせ創造する態度）・仲良くする子（多様性を認め相手を思いやる心）

(2) 教育目標を達成するための基本方針

○確かな学力の向上

- ・思考を促す課題や発問を工夫し、子供たちが考える時間を確保して基礎的・基本的な学習内容を確実に定着させる。
- ・タブレット端末を活用し、ICT教育を充実させた授業を行う。
- ・保護者や地域人材などのマンパワーを活用して、家庭での学習の習慣化を図る。

○学びへの関心・意欲の醸成と向上

- ・分かる授業を展開する。（個別最適な学びと協働的な学びの往還）
- ・キャリア教育（いのちの学習）を通して生き方を考えさせ、学ぶことの意義を理解させる。

○豊かな心としなやかで強かな心の育成

- ・教育相談機能を充実させて児童の相談力を育て、いじめ「見逃しゼロ」を徹底する。
- ・「ならぬことはならぬ」という毅然とした態度で接し、規範意識を醸成する。
- ・危険を予測し、回避する能力を育成する。
- ・道徳科において、「生命尊重」については、「いのちの学習」の一環として重点化を図る。

○運動習慣の確立と体力の向上

- ・運動することの楽しさや必要性を感得させ、運動時間の確保を通して日常化を図る。
- ・望ましい生活習慣を確立し定着化を図る。（食育、保健指導の充実）

○特別支援教育の充実

- ・分かる授業の展開と個に応じた指導の具現化を図る。
- ・通常の学級と特別支援学級との交流を活性化させる。（交流及び共同学習の充実）

○地域愛・郷土愛の醸成と社会貢献意識の醸成

- ・地域のよさを味わわせる取組を充実させるとともに、地域に働きかける取組も充実させる。
- ・コミュニティ・スクールとして地域人材を活用した教育活動を行うことで、学習内容の質的向上を図るとともに、学校をコミュニティセンターとして機能させることで、地域力の向上を図る。児童の地域の一員としての自覚を促す。